61 01 10 03 02 005

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和04年01月31日（月）

事務事業	学校総合支援員配置事業	担当課	学校教育課	担当係	教育指導担当	管理番号	6136
第2次総合計画		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
行政計画分野別施策名 大項目	200002 次代を担う人と文化を育むまちづくり（教育・文化）	根拠法令個別計画等	深谷市学校総合支援員設置要綱				
中項目	200001 共に学び、成長が実感できるまちづくり						
小項目	200001 「生きる力」を育む学校教育の推進						

事業概要	不登校や児童虐待、保護者対応など、学校が抱える問題の解決に向けてのアドバイスや児童・生徒の安全指導、中学生補習学習、アプローチ教室の運営等の総合的な支援を行う。また、必要に応じて、学校応援団や研究所専門員、専門機関と連携・協力して支援にあたり、緊急・重大な事案の場合にはサポートチームと連携・協力し対応する。
目的 ※何のために	学校が生徒の問題行動への早期対応・早期解決、問題行動の未然防止を図るための支援をする。
対象 ※誰・何を対象に	市内市立小中学校の職員等を対象
手段 ※どのように	市内小中学校に１０名を配置し、学校運営支援、スクールガード支援、学習支援を行う。
成果 ※何を求めるか	学校が生徒の問題行動への早期対応・早期解決、問題行動の未然防止を図る。
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	10	教育費	03	中学校費	02	教育振興費	学校総合支援員配置事業	11,430,920
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

・ 学校運営支援	・
・ スクールガード支援	・
・ 学習支援	・
・ 学校総合支援員の配置	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		学校総合支援員の配置	学校総合支援員の配置	学校総合支援員の配置	学校総合支援員の配置	学校総合支援員の配置	学校総合支援員の配置
事業費	予算（現額）	11,072,000	11,072,000	11,072,000	11,840,000	12,106,000	0
	決算額	11,052,474	11,052,060	10,772,076	11,430,920	0	0
財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	他特定財源	0	0	0	0	0	0
	一般財源	11,052,474	11,052,060	10,772,076	11,430,920	12,106,000	0
人件費	従事職員数（人）	0.16	0.16	0.01	0.23	0.13	0.13
	人件費相当試算 ※１	1,244,640	1,245,120	78,610	1,871,280	1,057,680	1,057,680
		0	0	0	0	0	0
（総事業費試算）		12,297,114	12,297,180	10,850,686	13,302,200	13,163,680	1,057,680

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
□	活動指標１	学校総合支援員数	目標値	人	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	□
			実績値		10.00	10.00	10.00	10.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		中学校１０校に１人づつを目標値とする。							
		配置人数									
□	活動指標２	学校総合支援員の配置校数	目標値	校	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	□
			実績値		10.00	10.00	10.00	10.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		中学校１０校を目標値とする。							
		配置校数									
■	成果指標１	学校運営支援を行った回数（巡回活動・関係機関連携）	目標値	回							■
			実績値		1,200.00	2,781.00	3,425.00	3,312.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		学校の実情に合わせるため、目標値は設定しない							
		活動報告書（対象支援／総支援回									
■	成果指標２	スクールガード支援を行った回数（登下校時見守り活動）	目標値	回							■
			実績値		820.00	1,135.00	1,073.00	1,183.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		学校の実情に合わせるため、目標値は設定しない							
		活動報告書（対象支援／総支援回									
■	成果指標３	学習支援（ステップアップレッスン）を行った回数	目標値	回							■
			実績値		700.00	2,188.00	2,708.00	2,594.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		学校の実情に合わせるため、目標値は設定しない							
		活動報告書（対象支援／総支援回									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	A	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 学校の実態に応じて、不登校生徒支援、保護者対応、児童生徒の安全確保に係る見守り活動やスクールガード支援を１００％支援できた。
成果 （意図した成果が上がっているか）	-	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 学校支援（ステップアップレッスン）の実施及び学校総合支援員を予定通り全中学校で配置することができた。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	課長補佐兼指導主事　荻野　貴弘

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	学校総合支援員配置事業	担当課	学校教育課	担当係	教育指導担当	管理番号	6136

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
□ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

市内全中学校に支援員を配置し、以下の３つの視点で学校や教師を総合的に支援することができた。
①学校運営支援（生徒、保護者対応、関係機関との連携等）
②スクールガード支援（安全・安心に係る取組）
③学習支援（ステップアップレッスン、アプローチ教室等）
また、活動内容も各学校の実態に応じたものになり、充実してきている。

評価者	学校教育課長　嘉藤　央

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

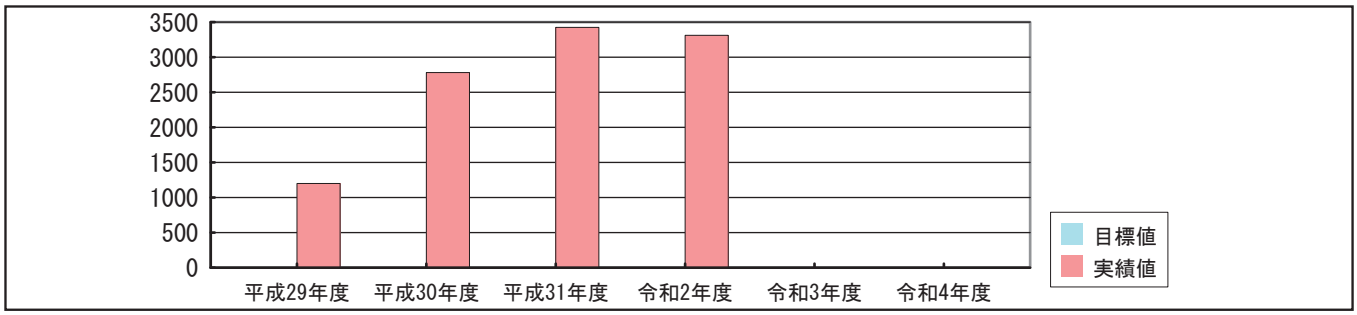
改善・改革案	

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

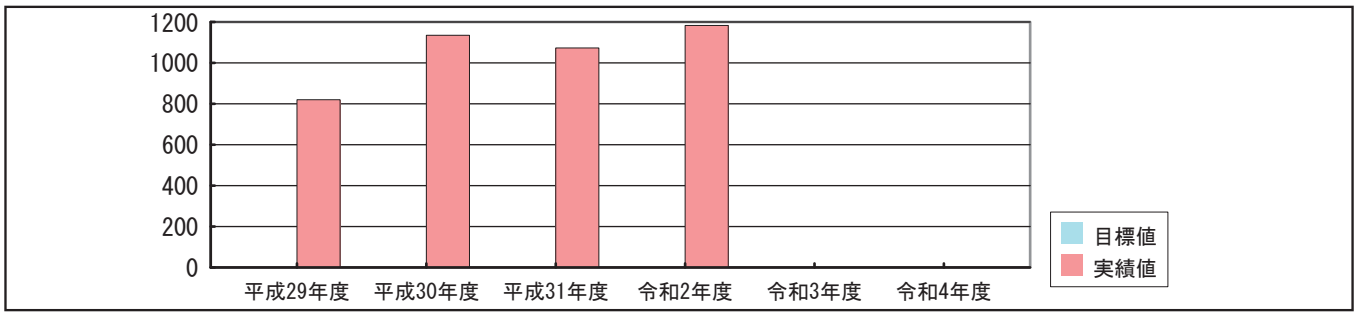
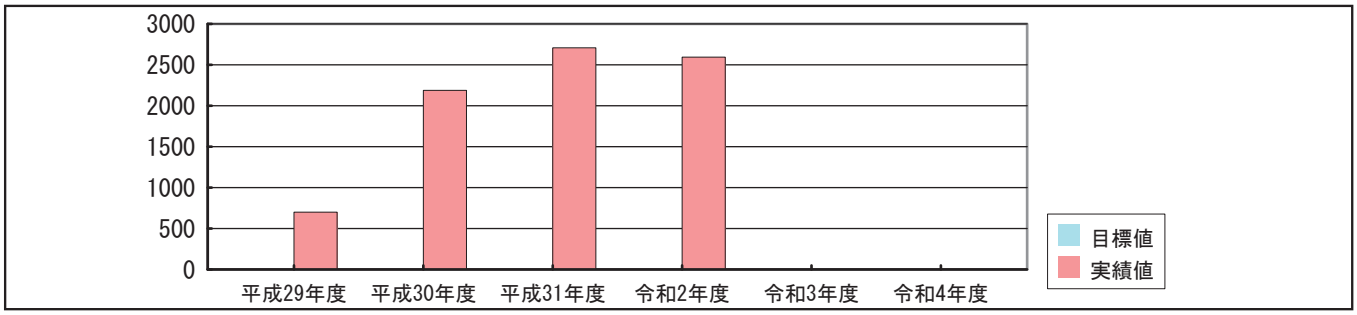
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分	成果指標１	指標名	学校運営支援を行った回数（巡回活動・関係機関連携）



区分	成果指標２	指標名	スクールガード支援を行った回数（登下校時見守り活動）



区分	成果指標３	指標名	学習支援（ステップアップレッスン）を行った回数